

勝利争闘ジェット塚三里！ 砕粉革行・調臨

館山支部に家族組合を結成 全支部で続こう

館山支部家族組合が八月十六日正式に結成のはこびにいたりしました。この事は館山支部一丸となつて困難な壁をぶち破り、家族との積極的なサークルを通じた活動や、話し合いを粘り強くおこなつてきた成果が実を結んだといえます。今後、組合活動や組織強化にとって大きな力を発揮していくこととなるでしょう。

現在国鉄をとりまく情勢は厳しく、政府・支配階級による「臨調・行革」を中心とする攻撃、さらに六月発足した「国鉄再建監理委員会」の設置に見られるように、「職場規律」をテコとした国鉄労働運動破壊攻撃に何んとしても歯止めをかけなければなりません。

また、「8・8パイプライン供用開始」を機に、当局と動労「本部」革マル反動分子は、一九八五年度末までに二〇〇名近い動労「本部」の千葉局送り込みをもつて動労千葉組織破壊を一挙にエスカレートさせる策動など、さまざまな攻撃を前にしています。このような時こそ家族ぐるみでの敵の攻撃をはねかえしていくためにも、家族組合の結成は実に大きな意味が含まれています。

四月の「家族」潮「狩り」も足場は全員が協力

館山支部には、何年前か前には「なでしこ会」という名で家族組合はありましたが、いつしか自然に消滅したままで、今日にいたつてきました。

ここ数年、家族組合の結成は、ずーと支部の「懸案事項」となつてきておりました。支部長はじめ、組織、サークル、家族組合担当各部長を中心に、どうしたら多くの家族が集められるか、等々相談を重ねてきていたところですが、その結果、やつと四月二十九日に、家族ぐるみで「潮干狩り」をやってみてはどうかとの計画が、当時の川名前支部長の音頭によりまして、実行のはこびとなりました。

このレクリエーションには、三十五名もの多数の支部組合員、家族が参加され、富津海岸であり取りを一日楽しく過ごしました。

その時の支部長のあいさつの中で、「今、私たちをとりまく情勢と立場、運動を理解し合つて、家族ぐるみの闘いを実現していきましょう」と、力説されたことに、参加した組合員と家族がみな心より納得したと思います。そして、この実績をもとにして、新しく変つた笹生新支部長のもと、現執行部と組合員が全力で努力を傾け、いよいよ「決断」した結果、八月十六日の支部委員会で正式に「結成」

全支部で館山に続こう！

館山支部でついに待望の家族組合の結成が、かちとられました。

このことは、まず第一に、前支部長であった川名支部長の呼びかけによる家族レクを足場にした取り組みが、基盤をつくつてきたこと。

第二に、更に川名前支部長から引き継いだ笹生支部長を先頭とする執行体制のもと、具体的な結成へ向けた全力の努力と、決断が、実を結んだことが教訓としてあげられます。

各支部での現在の取り組み状況は次のようです。

佐倉……8月中旬に座談会を開催

蘇我……宮崎町宿舎を中心に組織化の方向

津田沼……9月11日か18日に家族レクを計画

幕張……8月26日の執行委員会で具体策決定

銚子……8月26日の職場集会で、家族組合結成の日時・内容等を決定する。

千葉転……執行委員会で検討中

木更津……8月中旬に執行委員会で討議をする

新小岩……現在、職場討議中

このように、未結成の支部の中でも、各々苦勞や困難もかかえながらも、大きく結成の方向にむかっているといえます。あと一歩です。館山支部が、家族レクを足場として、ついに結成にまでこぎつけたことを一つの教訓として、成田・勝浦・館山の3支部に続いて、残る8支部も、各々創意工夫をこらしたやり方で、是非とも早期結成をかちとつていこうではありませんか。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！